

2022年5月25日

各 位

会社名 株式会社 クリーマ
代表者名 代表取締役社長 丸林耕太郎
(コード番号：4017 東証グロース)
問合せ先 執行役員コーポレートディビジョン GM 伊藤彩紀
(TEL.03-6447-0105)

過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ

当社は、2022年5月11日付「2018年12月25日臨時株主総会 第4号議案（その他資本剰余金の額を減少して損失金の欠損填補に充てる件）無効のお知らせ」においてお知らせのとおり、過年度に提出した下記の有価証券報告書等の訂正報告書を関東財務局に提出するとともに、過年度に公表した下記の決算短信等及び決算説明資料、事業計画及び成長可能性に関する事項について訂正いたしますのでお知らせいたします。なお、「2022年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」、「2022年2月期 第4四半期決算説明資料」、「事業計画及び成長可能性に関する事項」については、「(訂正・数値データ訂正)「2022年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正に関するお知らせ」、「(訂正)「2022年2月期 第4四半期決算説明資料」に関する一部訂正について」、「(訂正)「事業計画及び成長可能性に関する事項」に関する一部訂正について」を2022年5月11日付で既に開示しております。しかしながら、左記開示は、2021年2月期の有価証券報告書の訂正報告書の提出前であったため、2022年2月期の訂正事項のみを反映するに留めておりました。今回、過年度財務諸表の訂正実施に伴い、2021年2月期の数値についても訂正を反映いたしましたので、改めて訂正開示いたします。なお、当社IRサイトに掲載している当該書類（PDF）の数値は訂正反映済みです。

記

1. 訂正の理由

2018年12月25日開催の当社臨時株主総会におきまして、原案通り承認可決されました「第4号議案その他資本剰余金の額を減少して損失金の欠損填補に充てる件」につきましては、今般、当該決議の内容が企業会計基準に反し、会社法の定めにも反する内容となっていたことが判明いたしました。

企業会計基準(自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準 第61項)において、その他資本剰余金による補てんの対象となる利益剰余金は、既に確定した年度決算

時の負の残高に限られるものとされております。この基準に則れば、当社においては2018年2月期末の利益剰余金の負の残高は1,381,756千円であったことから、補てんの対象となる利益剰余金の上限額は1,381,756千円であると解されるものであります。これに対し、当社は、前述の株主総会決議において、1,421,120千円を補てんすることを決議しており、係る決議はその内容において当該企業会計基準に反し、会社法の定め反すると解されるものであります。従いまして、当該決議は無効となり、本議案によるその他資本剰余金の繰越利益剰余金への振替は効力を生じないこととなりましたため、当社は、過去に提出済みの有価証券報告書等に記載されております連結財務諸表及び財務諸表並びに四半期連結財務諸表等で対象となる部分について、訂正することといたしました。

2. 訂正の内容

訂正内容の詳細は別紙をご参照ください。

3. 訂正報告書提出の対象書類及び訂正を行う適時開示書類等

(1) 有価証券報告書

- ・第12期（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

(2) 四半期報告書

- ・第12期第3四半期（自 2020年9月1日 至 2020年11月30日）
- ・第13期第1四半期（自 2021年3月1日 至 2021年5月31日）
- ・第13期第2四半期（自 2021年6月1日 至 2021年8月31日）
- ・第13期第3四半期（自 2021年9月1日 至 2021年11月30日）

(3) 決算短信

- ・2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
- ・2021年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）
- ・2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
- ・2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
- ・2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
- ・2022年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

(4) 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）

- ・（上場申請時）新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）

(5) 新規上場申請のための四半期報告書

- ・（上場申請時）新規上場申請のための四半期報告書（第12期第1四半期）（自2020年3月1日 至 2020年5月31日）
- ・（上場申請時）新規上場申請のための四半期報告書（第12期第2四半期）（自2020年6月1日 至 2020年8月31日）

(6) 決算説明資料

- ・2021年2月期 第3四半期決算説明資料
- ・2021年2月期 決算説明資料
- ・2022年2月期 第1四半期決算説明資料
- ・2022年2月期 第2四半期決算説明資料
- ・2022年2月期 第3四半期決算説明資料
- ・2022年2月期 第4四半期決算説明資料

(7) 事業計画及び成長可能性に関する事項

- ・(2022年4月14日開示) 事業計画及び成長可能性に関する事項

(別紙) 訂正による過年度財務諸表への影響

今回の訂正に伴う過年度の財務諸表への影響額は、以下のとおりです。

(1) 有価証券報告書

-連結

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△160,508	△1,581,628	△1,421,120
第12期	2021年2月 通期	資本剰余金	532,703	1,953,823	1,421,120
		利益剰余金	17,860	△1,403,259	△1,421,120

-個別

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	その他資本剰余金	—	1,421,120	1,421,120
		繰越利益剰余金	△169,085	△1,590,205	△1,421,120
第12期	2021年2月 通期	その他資本剰余金	—	1,421,120	1,421,120
		繰越利益剰余金	8,545	△1,412,574	△1,421,120

(2) 四半期報告書

-連結

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△160,508	△1,581,628	△1,421,120
第12期	2021年2月 第3四半期	資本剰余金	285,568	1,706,688	1,421,120
		利益剰余金	88,627	△1,332,492	△1,421,120
	2021年2月 通期	資本剰余金	532,703	1,953,823	1,421,120
		利益剰余金	17,860	△1,403,259	△1,421,120
第13期	2022年2月 第1四半期	資本剰余金	532,703	1,953,823	1,421,120
		利益剰余金	146,915	△1,274,204	△1,421,120
	2022年2月 第2四半期	資本剰余金	536,307	1,957,427	1,421,120
		利益剰余金	164,400	△1,256,719	△1,421,120
	2022年2月 第3四半期	資本剰余金	536,307	1,957,427	1,421,120
		利益剰余金	222,188	△1,198,931	△1,421,120

(3) 決算短信

-連結

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△160,508	△1,581,628	△1,421,120
第12期	2021年2月 第3四半期	資本剰余金	285,568	1,706,688	1,421,120
		利益剰余金	88,627	△1,332,492	△1,421,120
	2021年2月 通期	資本剰余金	532,703	1,953,823	1,421,120
		利益剰余金	17,860	△1,403,259	△1,421,120
第13期	2022年2月 第1四半期	資本剰余金	532,703	1,953,823	1,421,120
		利益剰余金	146,915	△1,274,204	△1,421,120
	2022年2月 第2四半期	資本剰余金	536,307	1,957,427	1,421,120
		利益剰余金	164,400	△1,256,719	△1,421,120
	2022年2月 第3四半期	資本剰余金	536,307	1,957,427	1,421,120
		利益剰余金	222,188	△1,198,931	△1,421,120

(4) 新規上場申請のための有価証券報告書 (Iの部)

-連結

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第10期	2019年2月 通期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△332,472	△1,753,592	△1,421,120
第11期	2020年2月 通期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△160,508	△1,581,628	△1,421,120
第12期	2021年2月 第2四半期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	76,296	△1,344,823	△1,421,120

-個別

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	その他資本剰余金	—	1,421,120	1,421,120
		繰越利益剰余金	△169,085	△1,590,205	△1,421,120
第12期	2021年2月 通期	その他資本剰余金	—	1,421,120	1,421,120
		繰越利益剰余金	8,545	△1,412,574	△1,421,120

(5) 新規上場申請のための四半期報告書

-連結

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△160,508	△1,581,628	△1,421,120
第12期	2021年2月 第1四半期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△39,998	△1,461,118	△1,421,120
	2021年2月 第2四半期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	76,296	△1,344,823	△1,421,120

(6) 決算説明資料

-金額の訂正 (2021年2月期 第3四半期決算説明資料) (連結)

(単位：千円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	資本剰余金	100,000	1,521,120	1,421,120
		利益剰余金	△160,508	△1,581,628	△1,421,120
第12期	2021年2月 第3四半期	資本剰余金	285,568	1,706,688	1,421,120
		利益剰余金	88,627	△1,332,492	△1,421,120

-金額の訂正 (2021年2月期 決算説明資料、2022年2月期 第1-4四半期
決算説明資料) (連結)

(単位：百万円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第11期	2020年2月 通期	資本剰余金	100	1,521	1,421
		利益剰余金	△160	△1,581	△1,421
第12期	2021年2月 通期	資本剰余金	532	1,953	1,421
		利益剰余金	17	△1,403	△1,421
第13期	2022年2月 第1四半期	資本剰余金	532	1,953	1,421
		利益剰余金	146	△1,274	△1,421
	2022年2月 第2四半期	資本剰余金	536	1,957	1,421
		利益剰余金	164	△1,256	△1,421
	2022年2月 第3四半期	資本剰余金	536	1,957	1,421
		利益剰余金	222	△1,198	△1,421

-前年・前四半期対比の比率訂正（連結）

会計年度		項目	修正前	修正後
第 12 期	2021年2月 通期	資本剰余金	533%	128%
	2022年2月 第1四半期	利益剰余金	823%	—
第 13 期	2022年2月 第2四半期	資本剰余金	101%	100%
		利益剰余金	112%	—
	2022年2月 第3四半期	利益剰余金	135%	—
	2022年2月 通期	資本剰余金	367%	100%

(7) 事業計画及び成長可能性に関する事項

-連結

(単位：百万円)

会計年度		項目	修正前	修正後	影響額
第12期	2021年2月	資本剰余金	532	1,953	1,421
	通期	利益剰余金	17	△1,403	△1,421

-前年・前四半期対比の比率訂正（連結）

会計年度		項目	修正前	修正後
第13期	2022年2月	資本剰余金	367%	100%
	通期			